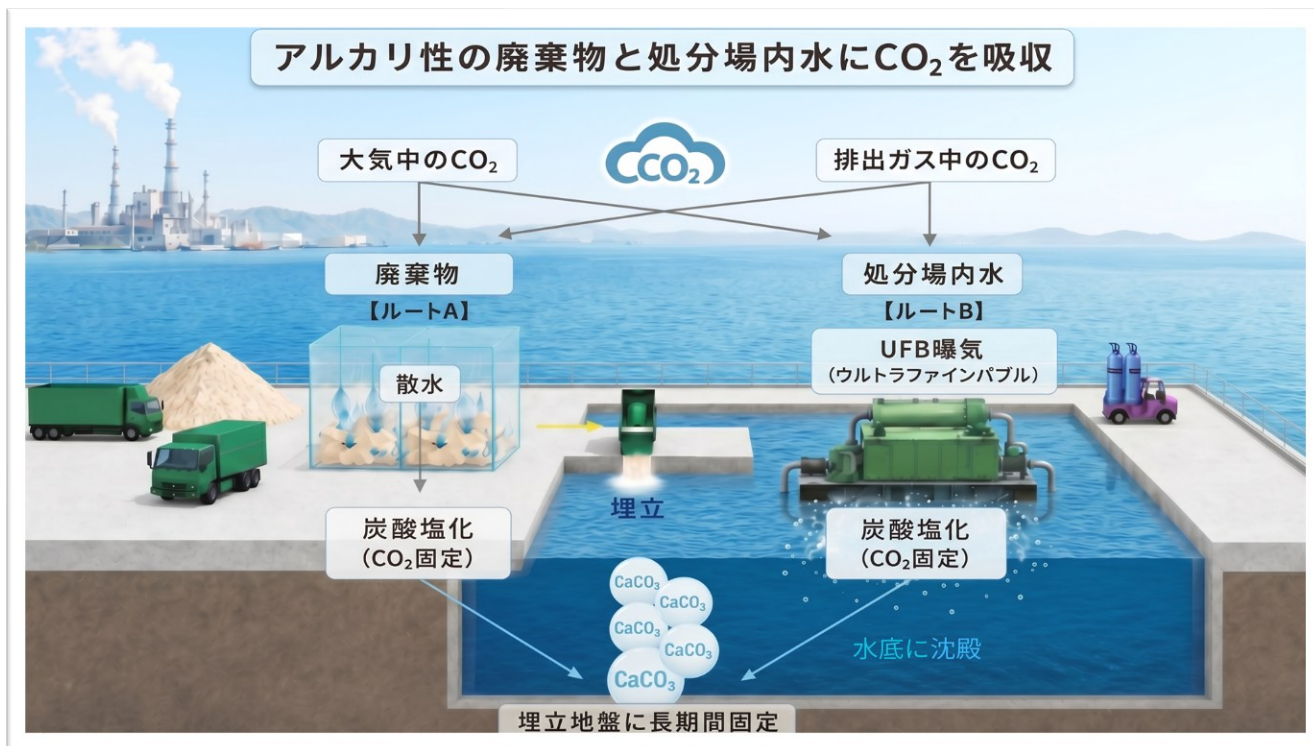


海面処分場でのCO₂固定



資源の役割

排出ガス・大気中のCO₂

温暖化要因となるガス

焼却灰（アルカリ性廃棄物）

酸化カルシウム(CaO)を多く含むアルカリ分の粒子

処分場内水

廃棄物からカルシウムが溶け出した高アルカリ性の水

2つの固定化ルート

【ルートA】 散水処理

1,000t-CO₂/年※

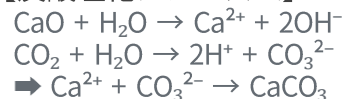
カルシウムを含む廃棄物を含水状態にて管理しCO₂を反応させる工法

【ルートB】 UFB曝気処理

5~10t-CO₂/ha/年※

水中の高濃度カルシウムとCO₂を反応させる工法

【炭酸塩化メカニズム】



※実績に基づきポテンシャルを推計

2024年9月 あいち環境イノベーションプロジェクト

「温室効果ガスの吸収・利用等によるカーボンリサイクルモデル」に採択



技術紹介ページ